別記様式第八号の二（第一七条の二関係）

従　業　者　名　簿

氏　　名	性別	生年月日	従業者 証明書番号	主たる 職務内容	宅地建物 取引士で あるか否 かの別	この事務所の 従業者とな った年月日	この事務所の 従業者でなく なった年月日

備　考

1 「従業者証明書番号」の欄には、法第48条第1項の証明書の番号を記入すること。

2 「宅地建物取引士であるか否かの別」の欄には、宅地建物取引士である者には〇印をつけること。

3 一時的に業務に従事する者についても記載すること。

4 記載すべき事由が発生した場合には、2週間以内に記載すること。なお、記載事項について変更、訂正等をするときは、変更、訂正等をする前の文字等は、なお読むことができるようにしておくこと。